



学校だより

6月号

令和8年5月29日
横浜市立すみれが丘小学校

学校教育目標

〈すすんで みんなで れいをつくして がんばりつづけて おもいあって かがやきつづけるすみれっ子〉
～豊かな人間関係の中で、一人ひとりが自分のよさを十分に発揮し、互いに高め合う子を育てます～

学校運営協議会が行われました

副校長 野村 賢司

先日、令和8年度第1回学校運営協議会を校長室で開催しました。委員の皆様からは、子どもたちの学校生活の様子や地域での姿について貴重なご意見をいただきました。

その中で特に、「情報モラル教育における学校と家庭との連携」「交通事故防止に向けた地域ぐるみの見守り」について活発な話し合いが行われました。

○情報教育（情報モラル）について

情報モラル教育では、学校での正しい情報機器の使い方の指導とともに、ご家庭でのルールづくりや声掛けの大切さについて確認しました。

学校では、インターネットの正しい使い方、SNSでのトラブル防止、個人情報を守る大切さなどについて、外部機関と連携しながら指導を行っています。一方で、ご家庭でも、使用時間のルール作りや困ったことを相談できる環境作り、日頃の声掛けなどが重要となります。

協議会の話し合いの中で、「保護者の方には、SNS上では、子どもの世界で今、たくさんの課題があるということを知ってもらい、また、大人の感覚と子どもの感覚に差があり、子どもの感覚を認識していくことも大事である。またAIによって考える力がなくなるのではないか」といった意見も出されました。

○交通事故防止について

交通事故防止については、ご家庭での安全指導に加え、地域の皆様による見守り活動の重要性について話し合われました。

学校では、1, 4年生の交通安全教室の実施、登下校時の安全指導、道路の歩き方などを継続して行っていきます。また、地域の皆様には、ビオラ応援団の見守り隊の方々による見守り活動、危険個所の情報共有、あいさつや声掛けなど日頃から温かく子どもたちを見守っていただいています。

特に、話し合いの中で、「スケードボードなどの使用場所の確保を地域や学校を含めて考えてあげたい。子どもたちに安心して遊べる活動場所の確保を警察とも連携し話し合っていきたい。」「地方に行くと自転車に乗るにあたってヘルメットを必ず着用しているが、この近辺ではヘルメットをかぶっていない傾向がある。」という自転車運転への危機意識の違いなどの意見も出ました。

今後も、学校・家庭・地域が連携し、子どもたちが安全で安心して生活できる環境作りを進めてまいります。

学校運営協議会とは、学校運営への必要な支援などについて協議する場です。

